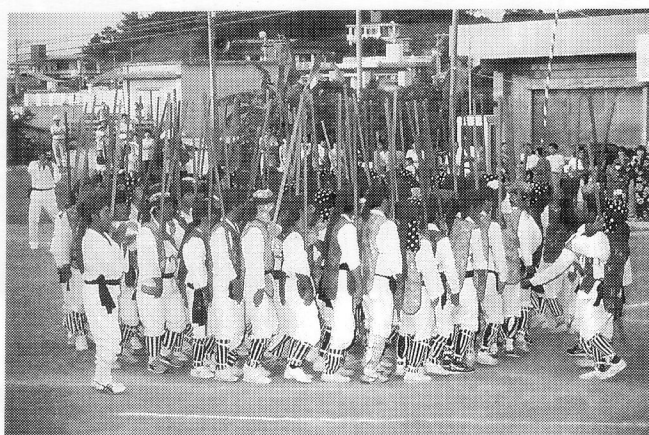


びん 保栄茂のマチボー



平成5年盛大に行われたマチボー



保栄茂のマチボーは6年に一度の「卯年」と「酉年」の旧暦8月15に開催されるウフドゥシジュウグヤー(大豊年祭)で行なわれます。

毎年行なわれる豊年祭は、馬場から字の東西に別れて旗頭のみチズネー(行進)が始まり、再度馬場に集合してシタク、綱引きを行なうが、ウフドゥシジュウグヤーには13才~59才までの男子の集団演技のマチボーが盛大に行なわれます。

マチボーは馬場の西側にあるナカモーに集合し、マチガシラといわれる人を先頭にペア同志が前後に並んで一列隊列を編成し、鐘、ボラが鳴り響くのを合図に馬場へ入場します。入場した後はタンカー棒、三人棒、五人棒の組棒等を演じてペアをときウーボー、ミーボーと二つのグループにわかれます。グループにわかれた後、別々に渦巻状の円陣をつくり、指笛の合図とともにミーボーは円陣をときながら先頭がウーボーの円陣と合流し、元のペアと一つの円陣になります。円陣が完成したという合図があると逆回りをして先頭のペアが飛びだし円陣をといっていきます。

マチボーは大空を雄々しく旋回する鷹の群れのように似ていることから「タカマチ」ともいわれます。